

令和6年度

在宅の高齢者を職種間連携でどう支えるかを考える

千代田区多職種協働研修

メンタルの問題のある方へのチームアプローチを考える

高齢者が地域で生活を続けるためには、多職種協働による包括的ケアが不可欠です。

今回は、利用者またはそのご家族にメンタルの問題がある場合のチームアプローチの在り方を考えます。

また昨年度に引き続き、コロナ禍で機会が減っていた専門職同士が顔を合わせ、意見交換をする場として開催します。

<日 時> 令和6年9月2日(月) 18:30～20:30

<会 場> かがやきプラザ4階 会議室 (千代田区九段南1-6-10)

<内 容>

第1部 講演

「医療の観点と医療化しない支援」

社会福祉法人 三井記念病院 中嶋 義文 氏

第2部 事例検討

講演の内容を踏まえ、実際の事例に対し、
どのような支援を展開するかグループで考えます。

<対 象>

千代田区内で高齢者の在宅療養支援に携わっている医療・介護・福祉従事者、関係機関・行政関係者など

<定 員> 50名 ※申込み順 <参加費> 無料

<申込み方法>

8月28日(水)までに、下記ホームページお問い合わせ
フォーム・メール・FAX・電話で研修センターにお申し込みください。

◆中嶋 義文先生(なかしま よしふみ)◆

三井記念病院 精神科 部長。認知症疾患医療センターセンター長。東京大学医学部を卒業後、東京大学医学部附属病院 精神神経科へ入局。スウェーデンカロリンスカ医科大病院 精神科を経て、三井記念病院に至る。

博士(医学)
日本精神神経学会認定精神科専門医
日本老年精神医学会認定専門医
日本抗加齢医学会認定専門医



<専門分野>
精神医学、老年精神医学、産業精神保健、
コンサルテーションリエゾン



申込・問合せ かがやきプラザ研修センター (指定管理者: 千代田区社会福祉協議会)

〒102-0074千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階

TEL 03-6265-6560 FAX 03-3265-1162

E-mail: jinzai@chiyoda-cosw.jp (電話・窓口受付時間: 平日8:30～17:00)

申込フォーム



共催: 千代田区在宅支援課

協力: かがやきプラザ相談センター／高齢者あんしんセンター 麹町・神田

かがやきプラザ研修センター宛
(FAX:03-3265-1162)

申込書

講座名 (開催日時)	令和6年度多職種協働研修 令和6年9月2日(月) 18:30~20:30
(ふりがな) 名前	
職種	医師・歯科医師・薬剤師・看護師・リハビリ専門職・ケアマネジャー・ 医療ソーシャルワーカー・介護サービス事業者・施設職員・心理職・ 相談員・あんしんセンター職員・相談センター職員・行政関係者・ 社会福祉協議会職員・その他()
勤務先	名称: 住所:
電話番号 (携帯可)	
Eメール	

※(1) 定員を超えた場合のみ、ご連絡いたします。

※(2)「かがやきプラザ研修センター」でWeb検索、ホームページの右下にある「お問合せフォーム」からもお申し込みできます。「お問合せ内容」に、「多職種」とご記入の上、上記の内容(職種も含む)の記載をお願いします。

※(3)参加いただいた皆様の連携づくりの場となるよう、申込みいただいた際の氏名、勤務先(事業所名)を掲載した参加者名簿を当日、参加者全員に配布します。予めご了承ください。

お申込み・お問合せ

かがやきプラザ研修センター(指定管理者:千代田区社会福祉協議会)

〒102-0074千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階

TEL 03-6265-6560 FAX 03-3265-1162

E-mail: jinzai@chiyoda-cosw.jp